資料1（議事1）

令和５年度

# 事　業　概　要

さいたま市動物愛護ふれあいセンター

# 目　次


第１章　総説 1
１．　組織・機構 1
(1)　動物愛護ふれあいセンターの概要 1
(2)　センター設置に係る沿革 2
(3)　施設概要 3
(4)　組織と職員構成及び業務内容 6
(5)　管轄区域 6
(6)　事業予算及び手数料 7
第２章　事業の概要 8
１．　動物愛護啓発事業（動物愛護精神と適正飼養の普及啓発） 8
(1)　ふれあい事業実施状況 8
(2)　職場体験教室実施状況 9
(3)　犬・猫の譲渡事業実施状況 10
(4)　動物愛護団体の譲渡活動支援 11
(5)　動物の適正飼養教室実施状況 11
(6)　動物ふれあいフェスティバル 12
(7)　市民講座、講演 13
２．　犬、猫等に関する事業 14
(1)　犬の登録・狂犬病予防注射実施状況 14
(2)　収容に係る業務 14
(3)　動物の管理・処分業務 16
(4)　動物に関する相談・苦情 17
(5)　飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費等の一部助成 19
３．　動物取扱業及び特定動物に係る業務 20
(1)　動物取扱業に関する業務 20
(2)　特定動物の飼養・保管状況 23
(3)　動物の飼養（収容）許可 23
(4)　多数の動物の飼養に係る届出 24
第３章　統計資料集 25
１．　畜犬登録数、狂犬病予防注射接種数 25
２．　犬の捕獲等収容数及び処分数 25
３．　猫の収容数及び処分数 26
４．　その他の動物の収容数及び処分数 26
５．　犬・猫の譲渡事業 27
６．　月別来館者数 27
７．　来館者・ふれあい参加者 28
８．　苦情・相談件数 28
９．　職場体験教室・インターンシップ実施状況 29
１０．　犬・猫の適正飼養教室参加者数 29
１１．　第一種動物取扱業登録数の推移 30
１２．　動物取扱責任者研修会の開催状況 30
１３．　特定動物の飼養状況 30
１４．　職員構成 31
１５．　主な事務手数料歳入の内訳 31

# 第１章　　総説

## １．　組織・機構

### (1)　動物愛護ふれあいセンターの概要

**【管轄区域の沿革】**

本市は埼玉県の南東部、関東平野のほぼ中央部に位置し、都心から２０～４０ｋｍ圏域にあります。市内主要駅周辺では、商業機能、行政機能、文化機能などが集積しており、地域の個性を生かしたより高度な都市機能の整備が進められています。一方、市西部を流れる荒川に沿った河川敷や、東部に広がる見沼田んぼなど、首都圏域でも有数の緑地帯を有しています。東西・南北ともに、約２０ｋｍの広がりを持ち、市内を横断・縦断する道路・鉄道網の整備とともに市内全域に住宅地域が形成されています。

**【センター設置の経緯と目的】**

さいたま市は平成１３年５月１日に旧浦和市・大宮市・与野市の３市の合併により誕生しました。平成１５年４月１日には、全国１３番目の政令指定都市となり、さらに平成１７年４月には岩槻市と合併、現在１３４万人を超える人口となっています。

地域保健、公衆衛生の専門的・技術的な拠点として平成１４年４月に「さいたま市保健所」が開設され、狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、本市における動物関連業務を開始しました。当時の保健所は県の合同庁舎を借用しており、狂犬病予防法で設置が義務付けられている抑留犬を収容するための設備が十分でなかったことから、埼玉県との協議により、抑留犬の処分等一部の業務については県に委託をしていました。

一方、近年、動物に対する接し方や価値観が多様化し、動物は単なるペットから、家族の一員へと変化してきました。反面、一部の動物に関わる人々のモラルの低さに起因するトラブルや動物への虐待、悪質な動物取扱業者等、動物に関わる問題も増えてきました。

このような背景を踏まえ、さいたま市保健所から動物関連業務を分離独立し、さらに動物愛護思想の普及を図るため、動物とのふれあい施設としての機能も有する「さいたま市動物愛護ふれあいセンター」が平成１８年６月に開設されました。

**【センター運営方針】**

○人と動物との調和のとれた共生社会の実現を図ります。
○動物の適正な飼養に関する知識の普及啓発等を行い、動物愛護思想の高揚を図ります。
○動物から人への疾病を未然に防止するため、動物由来感染症の調査研究を行います。

## (2)　センター設置に係る沿革

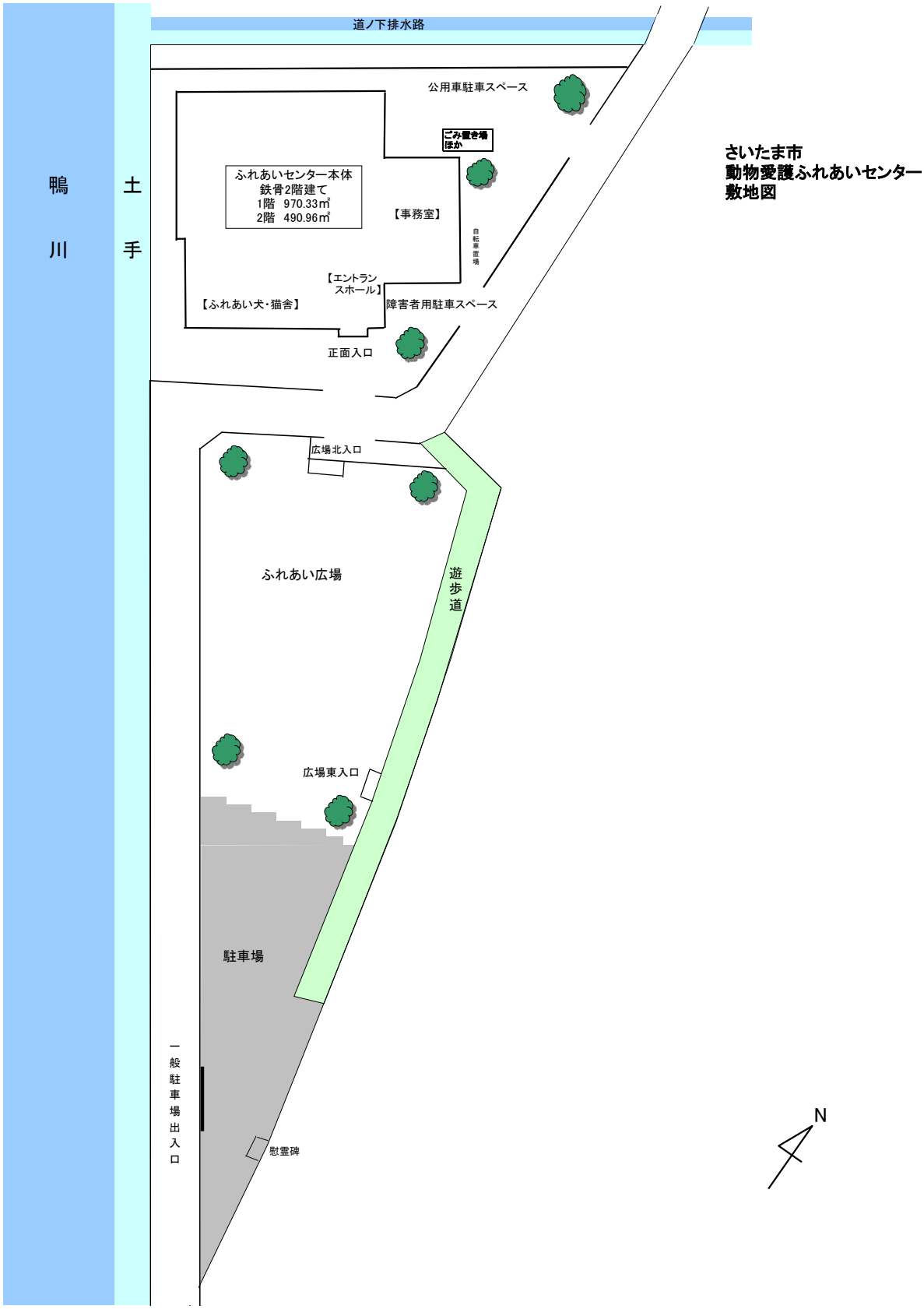
| | |
|---|---|
| 昭和２５年８月 | 狂犬病予防法施行 |
| 平成１２年１２月 | 動物の愛護及び管理に関する法律施行 |
| 平成１３年５月 | さいたま市誕生（浦和市・大宮市・与野市が合併） |
| 平成１３年９月 | 保健所政令市移行の閣議決定 |
| 平成１４年４月 | さいたま市保健所開設（さいたま市吉敷町　埼玉県合同庁舎内） |
| ・狂犬病予防法関係業務（未登録犬等の抑留、所有者不明犬の公示等）の開始<br>・動物の愛護及び管理に関する法律関係業務（動物取扱業の届出受理、危険な動物の飼養許可等）の開始<br>・捕獲犬や引取猫等の抑留施設の設置、搬送・処分（処分決定を除く）、狂犬病の病性鑑定等の業務について、５年間を期限として県に委託 | |
| 平成１５年４月 | 政令指定都市へ移行 |
| 平成１６年度 | さいたま市動物愛護ふれあいセンター整備促進協議会設置 |
| | 建築基本設計・実施設計 |
| 平成１７年４月 | 岩槻市と合併 |
| 平成１７年４月 | 建設工事・道路工事開始 |
| 平成１８年３月 | さいたま市動物愛護ふれあいセンター条例議決 |
| 平成１８年６月 | さいたま市動物愛護ふれあいセンター条例施行、開設 |
| ・狂犬病予防法関係業務・動物の愛護及び管理に関する法律関係業務がさいたま市保健所から移管（狂犬病予防法関係業務のうち、狂犬病発生時の県への報告についてのみ、保健所環境衛生担当において所管） | |
| 平成１８年１１月 | さいたま市動物の愛護及び管理に関する条例施行<br>（令和２年６月　改正条例施行） |

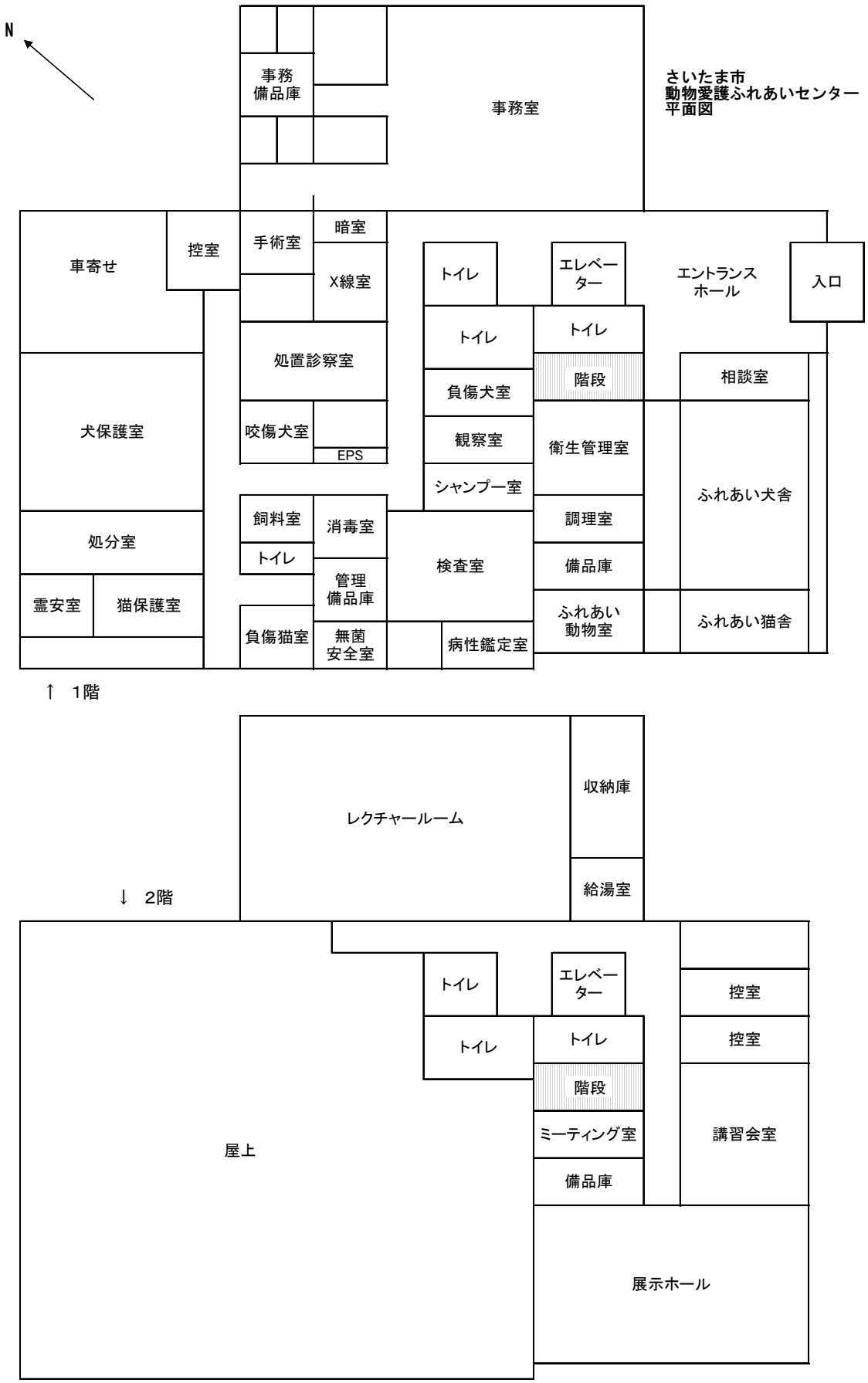
| 区名 | 世帯数 | 人口 | 面積(㎢) | 区名 | 世帯数 | 人口 | 面積(㎢) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 西区 | 44,247 | 95,436 | 29.12 | 桜区 | 48,571 | 96,518 | 18.64 |
| 北区 | 72,627 | 150,330 | 16.86 | 浦和区 | 79,921 | 169,581 | 11.51 |
| 大宮区 | 63,054 | 125,263 | 12.80 | 南区 | 92,974 | 194,477 | 13.82 |
| 見沼区 | 78,379 | 165,228 | 30.69 | 緑区 | 59,372 | 134,058 | 26.44 |
| 中央区 | 50,683 | 103,050 | 8.39 | 岩槻区 | 53,764 | 112,471 | 49.17 |
| **市全体** | **643,592** | **1,346,412** | **217.43** | | | | |

（令和６年４月１日現在）

## (3)　施設概要

| | |
|---|---|
| 所在地 | さいたま市桜区大字神田(じんでん)950 番地 1 |
| 敷地面積 | 4,189.91 ㎡ |
| 建築面積 | 1,021.69 ㎡ |
| 建設費 | 798,105,000 円 |
| 施設規模 | 鉄骨造 2 階建て<br>延べ床面積　1,461.29 ㎡　（1 階 970.33 ㎡、2 階 490.96 ㎡） |
| 施設内の主な部屋 | （1 階）　ふれあい犬舎（40.32 ㎡）、ふれあい猫舎（16.00 ㎡）、犬保護室（59.86 ㎡）、猫保護室（15.75 ㎡）、処置診療室（23.20 ㎡）、検査室（34.77 ㎡）、相談室（9.60 ㎡）、事務室（133.50 ㎡）、その他（670.35 ㎡）<br><br>（2 階）　レクチャールーム（150.00 ㎡）、展示ホール（92.80 ㎡）、講習会室（38.40 ㎡）、その他（209.76 ㎡） |
| 付属施設 | ふれあい広場（1,281.98 ㎡）　駐輪場（20 台）　公用車駐車場（5 台）、駐車場（26 台）　障害者用駐車場（1 台） |


道ノ下排水路
公用車駐車スペース
ごみ置き場
ほか
ふれあいセンター本体
鉄骨2階建て
1階　970.33㎡
2階　490.96㎡
【事務室】
自転車置場
【エントランスホール】
【ふれあい犬・猫舎】
障害者用駐車スペース
正面入口
広場北入口
ふれあい広場
遊歩道
広場東入口
駐車場
一般駐車場出入口
慰霊碑
鴨川
土手
さいたま市
動物愛護ふれあいセンター
敷地図
N


N
さいたま市
動物愛護ふれあいセンター
平面図
事務
備品庫
事務室
車寄せ
控室
手術室
暗室
X線室
トイレ
エレベー
ター
エントランス
ホール
入口
トイレ
トイレ
処置診察室
階段
相談室
負傷犬室
犬保護室
咬傷犬室
観察室
衛生管理室
EPS
シャンプー室
ふれあい犬舎
飼料室
消毒室
調理室
処分室
トイレ
検査室
備品庫
管理
備品庫
霊安室
猫保護室
ふれあい
動物室
ふれあい猫舎
負傷猫室
無菌
安全室
病性鑑定室
↑ 1階
レクチャールーム
収納庫
給湯室
↓ 2階
トイレ
エレベー
ター
控室
トイレ
トイレ
控室
階段
ミーティング室
講習会室
屋上
備品庫
展示ホール

## (4)　組織と職員構成及び業務内容

**【組織】**

さいたま市保健衛生局保健部動物愛護ふれあいセンター

- 所長(行政職)1名
  - 管理指導係長(行政職)1名
    - 主査(行政職)　1名
    - 主任(行政職)　1名
    - 業務主査　　6名
  - 愛護推進係長(獣医師)1名
    - 主査(獣医師)　2名
    - 主任(獣医師)　1名
    - 獣医師　　2名

**【事務分掌】**

・動物の愛護思想及び適正な飼養に関する知識の普及及び啓発
・動物取扱業の登録・監視
・特定動物の飼養又は保管の許可
・犬及び猫の引取り及び収容
・犬の登録及び狂犬病予防注射
・狂犬病の鑑定及びこれに伴う犬の収容
・動物に係る人と動物の共通感染症の調査研究
・センターに収容した犬・猫等の動物の管理、公示及び処分
・化製場法にかかる動物の飼養又は収容の届出及び許可

## (5)　管轄区域

さいたま市内全域（217.43㎢）

○　さいたま市役所
◎　動物愛護ふれあいセンター
・　区役所

## (6)　事業予算及び手数料

**【事業予算】**

《歳入》

| 科目 | 令和５年度<br>予算額(円) | 令和５年度<br>決算額(円) |
|---|---|---|
| 保健衛生<br>使用料 | 10,000 | 11,260 |
| 保健衛生<br>手数料 | 39,944,000 | 41,460,620 |
| 衛生費<br>雑入等 | 58,000 | 82,944 |
| 合計 | 40,012,000 | 41,554,824 |

《歳出》

| 事業 | 令和５年度<br>予算額(円) | 令和５年度<br>決算額(円) |
|---|---|---|
| 動物愛護<br>指導事業 | 43,868,000 | 39,178,223 |
| センター管理<br>運営事業 | 64,591,000 | 43,628,262 |
| 合計 | 108,459,000 | 82,806,485 |

**【手数料等】**

《犬の登録・狂犬病予防注射済票交付関係手数料》

| | |
|---|---|
| 登録（鑑札交付）にかかる費用 | 1頭につき　3,000円 |
| 鑑札再交付にかかる手数料 | 1頭につき　1,600円 |
| 狂犬病予防注射済票交付にかかる手数料 | 1頭につき　550円 |
| 狂犬病予防注射済票再交付にかかる手数料 | 1頭につき　340円 |
| 犬の原簿記載事項証明にかかる費用 | 1件につき　300円 |

《引取手数料》

| | | |
|---|---|---|
| 犬・猫 | 生後90日以上 | 1（頭、匹）　2,090円 |
| | 生後90日未満 | 10（頭、匹）　単位　2,090円 |

《返還及び保管にかかる費用》

| | |
|---|---|
| 返還に要する費用 | 1（頭、匹）につき　3,660円 |
| 保管に要した費用 | 1（頭、匹）につき　520円／日 |

《動物取扱業登録等申請・特定動物飼養保管許可等申請》

| | |
|---|---|
| 第一種動物取扱業登録・特定動物飼養許可 | 1件につき　16,000円 |
| 上記につき同時に申請されるもの | 1件につき　8,000円 |
| 第一種動物取扱業登録更新・特定動物継続飼養許可 | 1件につき　10,000円 |
| 上記につき同時に申請されるもの | 1件につき　5,000円 |
| 動物取扱責任者研修会受講料 | 1人につき　3,000円 |

《化製場法にかかる動物の飼養（収容）許可申請》

| | |
|---|---|
| 動物の飼養・収容許可 | 1件につき　8,000円 |

# 第２章　　事業の概要

## １．　動物愛護啓発事業（動物愛護精神と適正飼養の普及啓発）

### (1)　ふれあい事業実施状況

**【日常ふれあい】**

来館者を対象に、動物を飼うために必要なことや動物の習性、正しい接し方を教えるとともに、動物とふれあうことにより動物が生きていることを感じ、命あるものを大切にする心を育てるよう、動物愛護精神の普及啓発に努めています。

**【月別・世代別ふれあい来館者数（動物ふれあいフェスティバルの来館者除く）】**

| | | 4月※ | 5月※ | 6月※ | 7月※ | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 来館者(人) | | 0 | 0 | 0 | 66 | 117 | 46 | 43 | 45 | 30 | 67 | 43 | 91 | 548 |
| 内訳 | 大人 | 0 | 0 | 0 | 25 | 55 | 20 | 18 | 19 | 16 | 34 | 21 | 42 | 250 |
| | 子供 | 0 | 0 | 0 | 41 | 62 | 26 | 25 | 26 | 14 | 33 | 22 | 49 | 298 |
| 開館日数 | | 0 | 0 | 0 | 19 | 22 | 20 | 20 | 20 | 20 | 19 | 19 | 21 | 180 |

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ふれあい事業を中止。令和５年度７月４日より再開。

**【団体ふれあい実施状況】**

事前に申込みのあった児童養護施設、保育園、幼稚園等については、団体ふれあいを実施しています。

| | 4月※ | 5月※ | 6月※ | 7月※ | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 参加団体数 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 参加者数（人） | 0 | 0 | 0 | 11 | 14 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 40 |

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ふれあい事業を中止。令和５年度７月４日より再開。

【見学】

他自治体や動物専門学校など団体の視察、小・中学生の夏休み自由研究や大学生の卒業論文のための見学など、事前に申し込みがあった見学を希望する団体及び個人に対して、施設を案内し、質問等に答えています。

| 区　別 | 見学組数（組） | 見学者数(人) |
|---|---|---|
| 団　体 | 7 | 164 |
| 個　人 | 13 | 26 |
| 合　計 | 20 | 190 |

## (2)　職場体験教室実施状況

| 実施年月日 | 学校名 | 人数（人） |
|---|---|---|
| 令和5年6月27日～28日 | 大久保中学校 | 4 |
| 令和5年7月12日～13日 | 与野西中学校 | 4 |
| 令和5年7月26日 | 開智中学校 | 5 |
| 令和5年9月13日～14日 | 八王子中学校 | 4 |
| 令和6年1月24日～25日 | 田島中学校 | 2 |
| | 合計 | 19 |

【中学生職場体験教室】

さいたま市内の中学校で実施している「未来くるワーク体験」により、中学生の受け入れを行いました。また、私立中学校からの生徒も同様に受け入れました。センターで行われている事業を、動物の飼養管理を中心に体験することで、動物を飼養することの楽しさ、大変さ、適正な動物の飼い方、動物愛護精神、命を大切にすることを学んでもらいます。

＜縫合体験＞

＜健康診断体験＞

## (3)　犬・猫の譲渡事業実施状況

動物愛護精神の高揚及び動物の適正な飼養管理の普及啓発を図ることを目的に、飼養希望者に対して譲渡を行いました。飼養希望者には、動物の習性・しつけ並びに関連法令等について講習を実施し、模範的な飼い主になっていただくように努めました。

| 犬 | | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般譲渡 | 講習会 | 開催数 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 1 | 2 | 0 | 8 |
| | | 受講組数（組） | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 1 | 2 | 0 | 8 |
| | | 受講者数（人） | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 3 | 0 | 7 | 0 | 1 | 3 | 0 | 16 |
| | 譲渡会 | 開催数 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 2 | 10 |
| | | 参加組数（組） | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 2 | 10 |
| | | 参加者数（人） | 6 | 3 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 2 | 0 | 3 | 0 | 5 | 23 |
| 団体譲渡（回） | | | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 譲渡総数（頭） | | | 2 | 2 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 2 | 11 |
| 内訳（うち団体譲渡） | | 成犬 | 2 (0) | 2 (1) | 0 (0) | 1 (0) | 0 (0) | 1 (0) | 0 (0) | 1 (0) | 0 (0) | 2 (0) | 0 (0) | 2 (0) | 11 (1) |
| | | 仔犬 | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) |

| 猫 | | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般譲渡 | 講習会 | 開催数 | 0 | 2 | 3 | 2 | 4 | 1 | 1 | 3 | 5 | 1 | 0 | 0 | 22 |
| | | 受講組数（組） | 0 | 2 | 3 | 3 | 4 | 1 | 1 | 3 | 5 | 1 | 0 | 0 | 23 |
| | | 受講者数（人） | 0 | 4 | 6 | 5 | 9 | 2 | 4 | 4 | 8 | 2 | 0 | 0 | 44 |
| | 譲渡会 | 開催数 | 2 | 1 | 3 | 4 | 6 | 2 | 0 | 2 | 5 | 3 | 3 | 1 | 32 |
| | | 参加組数（組） | 2 | 1 | 3 | 4 | 6 | 2 | 0 | 2 | 5 | 3 | 3 | 1 | 32 |
| | | 参加者数（人） | 2 | 1 | 7 | 6 | 9 | 4 | 0 | 5 | 6 | 4 | 5 | 1 | 50 |
| 団体譲渡（回） | | | 2 | 4 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 譲渡総数（頭） | | | 7 | 11 | 8 | 8 | 6 | 4 | 0 | 2 | 6 | 3 | 4 | 1 | 60 |
| 内訳（うち団体譲渡） | | 成猫 | 1 (0) | 2 (1) | 2 (0) | 0 (0) | 1 (0) | 1 (0) | 0 (0) | 1 (0) | 2 (0) | 0 (0) | 2 (0) | 1 (0) | 13 (1) |
| | | 子猫 | 6 (5) | 9 (9) | 6 (5) | 8 (3) | 5 (0) | 3 (1) | 0 (0) | 1 (0) | 4 (0) | 3 (0) | 2 (0) | 0 (0) | 47 (23) |

## (4)　動物愛護団体の譲渡活動支援

市内で飼い主のいない犬や猫の譲渡活動を行っている団体や個人の方への支援の一環として、動物愛護ふれあいセンターを譲渡会のために提供するとともに譲渡会を広報しています。

| 実施年月日 | 回数 | 譲渡動物（頭） |
|---|---|---|
| ＊ | 0 | 0 |
| 合計 | | 0 |

＊令和５年度は実施なし

## (5)　動物の適正飼養教室実施状況

正しい飼い方やしつけ方が犬・猫の飼い主に普及することにより、人とペットが共存して生活できる豊かな地域社会を築くことを目的として各教室を開催しました。

＜犬のしつけ方教室（実技）＞

＜犬のしつけ方教室（講義）＞

| 形式 | 実施年月日 | 組数（組） | 人数（人） |
|---|---|---|---|
| 実技 | 令和５年５月27日 | 7 | 16 |
| | 令和５年６月24日 | 7 | 11 |
| | 令和５年10月28日 | 7 | 13 |
| | 令和５年11月25日 | 7 | 13 |
| | 令和６年２月24日 | 6 | 8 |
| | 令和６年３月30日 | 7 | 16 |
| | 小計 | 41 | 77 |
| 講義・デモ | 令和５年９月23日（デモ） | 18 | 43 |
| | 令和５年９月23日(講義) | 12 | 24 |
| | 令和５年12月23日(デモ) | 11 | 16 |
| | 小計 | 41 | 83 |
| 合計 | | 82 | 160 |

## (6)　動物愛護フェスティバル

センターの認知度向上と動物愛護についての関心と理解を深めるため、「動物愛護フェスティバル」を実施しています。

○開　催　日：令和 5 年 9 月 23 日（土・祝）
○開催場所：さいたま市動物愛護ふれあいセンター
○来場者数：794 人

**【実施内容】**（令和 5 年度）

常設コーナー

・どうぶつスライダー
・クイズ・スタンプラリー
・譲渡動物写真展示
・動物健康相談
・獣医さんになりきって記念撮影
・どうぶつものしり釣りゲーム
・動物の絵本よみきかせ
・動物飼育相談
・業務紹介パネル展示
・小学生絵画展示

特別セミナー

・犬のしつけ方教室
・猫の飼い方教室

ふれあいコーナー

・センター譲渡対象動物の見学
・動物専門学生によるドッグパフォーマンス
・犬とのふれあいコーナー
・乗馬体験

## (7)　市民講座、講演

飼い主によっては切実な悩みである犬の無駄吠えについて市民講座を行いました。また、学校やマンション管理組合の要請を受けて、動物を飼う人に大切なルールとマナーについて出張を含む講演を行いました。

《市民講座》

| 実施年月日 | テーマ | 対象 | 人数(人) |
|---|---|---|---|
| 令和6年2月3日 | 犬のしつけ方講座 吠えの予防<br>～環境設定と接し方のポイント～ | 市民 | 66 |
| | | 合計 | 66 |

《講演》

| 実施年月日 | テーマ | 対象 | 人数(人) |
|---|---|---|---|
| 令和5年7月1日 | ペットの災害対策について | 市民 | 42 |
| 令和5年8月4日 | 犬猫の命について | 市民（児童） | 30 |
| 令和5年9月2日 | ペットの災害対策について | 市民 | 7 |
| 令和5年11月25日 | 犬猫の適切な飼い方について | 市民 | 10 |
| 令和6年1月13日 | 犬猫の適切な飼い方について | 市民 | 9 |
| 令和6年2月20日 | 動物に関わるボランティア | 市民 | 40 |
| 令和6年3月13日 | 犬猫の適切な飼い方について | 市民 | 20 |
| | | 合計 | 158 |

## ２．　犬、猫等に関する事業

### (1)　犬の登録・狂犬病予防注射実施状況

令和５年度末時点の犬の登録数は昨年度末より 65 頭減少して 58,775 頭でした。また、令和５年８月末の時点で狂犬病予防注射を確認できなかった登録犬の飼い主に対し、狂犬病予防注射を促す通知を送付しました。

（再通知件数：16,250 件）

**【犬の登録頭数および狂犬病予防注射頭数】**

| | 西区 | 北区 | 大宮区 | 見沼区 | 中央区 | 桜区 | 浦和区 | 南区 | 緑区 | 岩槻区 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 登録頭数 | 4,913 | 6,030 | 5,276 | 8,399 | 4,136 | 4,092 | 5,979 | 6.904 | 6,500 | 6,546 | 58,775 |
| うち新規登録頭数 | 345 | 358 | 536 | 500 | 324 | 246 | 449 | 553 | 609 | 562 | 4,482 |
| 注射頭数 | 3,584 | 4,731 | 4,152 | 6,396 | 3,194 | 2,994 | 4,810 | 5,076 | 4,557 | 4,752 | 44,246 |
| 接種率 | 72.9% | 78.5% | 78.7% | 76.2% | 77.2% | 73.2% | 80.4% | 73.5% | 70.1% | 72.6% | 75.3% |

（令和６年３月末現在、単位：頭）

### (2)　収容に係る業務

放浪犬等による危害・被害を防止するため、市民等からの捕獲・保護依頼に基づき迅速に対処しました（捕獲）。また、負傷や病気によって動けなくなっている飼い主のわからない動物については、発見者からの通報に基づき保護し応急処置を行いました（負傷動物）。

やむを得ない事情で飼えなくなった犬・猫については、致死処分になる可能性があることを十分に説明し、放置、捨て置きなどで生じる問題を未然に防ぐ目的で、センター窓口にて引取りを行いました（所有者からの引取り）。

警察等に保護された捨て猫等の所有者がいない犬・猫について引取りを行いました（所有者不明の引取り）。

センターに収容された所有者の判明しない犬・猫は元の飼い主を探すために、全区役所の掲示板で公示を行い、ホームページにも掲載しました。飼い主が判明した際は、適正飼養について指導し、所定の手数料を徴収した後、直ちに返還しました。

**【犬の収容数】**

| 犬 | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | １月 | ２月 | ３月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 捕獲 | 5 | 3 | 2 | 4 | 4 | 0 | 4 | 1 | 4 | 2 | 1 | 0 | 30 |
| 負傷犬 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 所有者からの引取り | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 譲渡後返還（出戻り） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 月計 | 5 | 3 | 2 | 4 | 4 | 0 | 4 | 1 | 4 | 2 | 1 | 0 | 30 |

（単位：頭）

【猫の収容数】

| 猫 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 所有者不明の引取り | 8 | 15 | 3 | 3 | 1 | 0 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 39 |
| 負傷猫 | 2 | 1 | 13 | 7 | 7 | 5 | 2 | 1 | 3 | 1 | 7 | 1 | 50 |
| 所有者からの引取り | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 譲渡後返還（出戻り） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 月計 | 10 | 16 | 16 | 10 | 8 | 5 | 11 | 1 | 3 | 1 | 7 | 1 | 89 |

（単位：頭）

【収容された犬・猫の成子内訳】

| | 区分 | 内訳 | 頭数 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 犬 | 捕獲 | 成犬 | 30 | 30 |
| | | 子犬 | 0 | |
| | 負傷犬 | 成犬 | 0 | 0 |
| | | 子犬 | 0 | |
| | 所有者からの引取り | 成犬 | 0 | 0 |
| | | 子犬 | 0 | |
| | 譲渡後返還（出戻り） | 成犬 | 0 | 0 |
| | | 子犬 | 0 | |
| | 合計 | 成犬 | 30 | 30 |
| | | 子犬 | 0 | |

| | 区分 | 内訳 | 頭数 | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 猫 | 所有者不明の引取り | 成猫 | 3 | 39 |
| | | 子猫 | 36 | |
| | 負傷猫 | 成猫 | 30 | 50 |
| | | 子猫 | 20 | |
| | 所有者からの引取り | 成猫 | 0 | 0 |
| | | 子猫 | 0 | |
| | 譲渡後返還（出戻り） | 成猫 | 0 | 0 |
| | | 子猫 | 0 | |
| | 合計 | 成猫 | 33 | 89 |
| | | 子猫 | 56 | |

（単位：頭）

【所有者からの犬・猫の引取り理由】

犬：引取りなし

猫：引取りなし

## (3)　動物の管理・処分業務

センターに収容された動物については、適正な飼養管理を行いました。

５日間の公示期間を過ぎても飼い主の判明しなかった動物及び飼い主から引き取られた犬・猫については、新しい飼い主に譲渡するよう努めました。

**【犬・猫の処分内訳】**

| | 区分 | 内訳 | 頭数 | |
|---|---|---|---|---|
| 犬 | 返還 | 成犬 | 20 | 20 |
| | | 子犬 | 0 | |
| | 譲渡 | 成犬 | 11 | 11 |
| | | 子犬 | 0 | |
| | 死亡 | 成犬 | 0 | 0 |
| | | 子犬 | 0 | |
| | 殺処分 | 成犬 | 0 | 0 |
| | | 子犬 | 0 | |
| | 所有者からの引取り取下げ | 成犬 | 0 | 0 |
| | | 子犬 | 0 | |
| | 合計 | 成犬 | 31 | 31 |
| | | 子犬 | 0 | |

| | 区分 | 内訳 | 頭数 | |
|---|---|---|---|---|
| 猫 | 返還 | 成猫 | 5 | 9 |
| | | 子猫 | 4 | |
| | 譲渡 | 成猫 | 13 | 60 |
| | | 子猫 | 47 | |
| | 死亡 | 成猫 | 21 | 30 |
| | | 子猫 | 9 | |
| | 殺処分 | 成猫 | 0 | 0 |
| | | 子猫 | 0 | |
| | 所有者からの引取り取下げ | 成猫 | 0 | 0 |
| | | 子猫 | 0 | |
| | 合計 | 成猫 | 39 | 99 |
| | | 子猫 | 60 | |

（単位：頭）

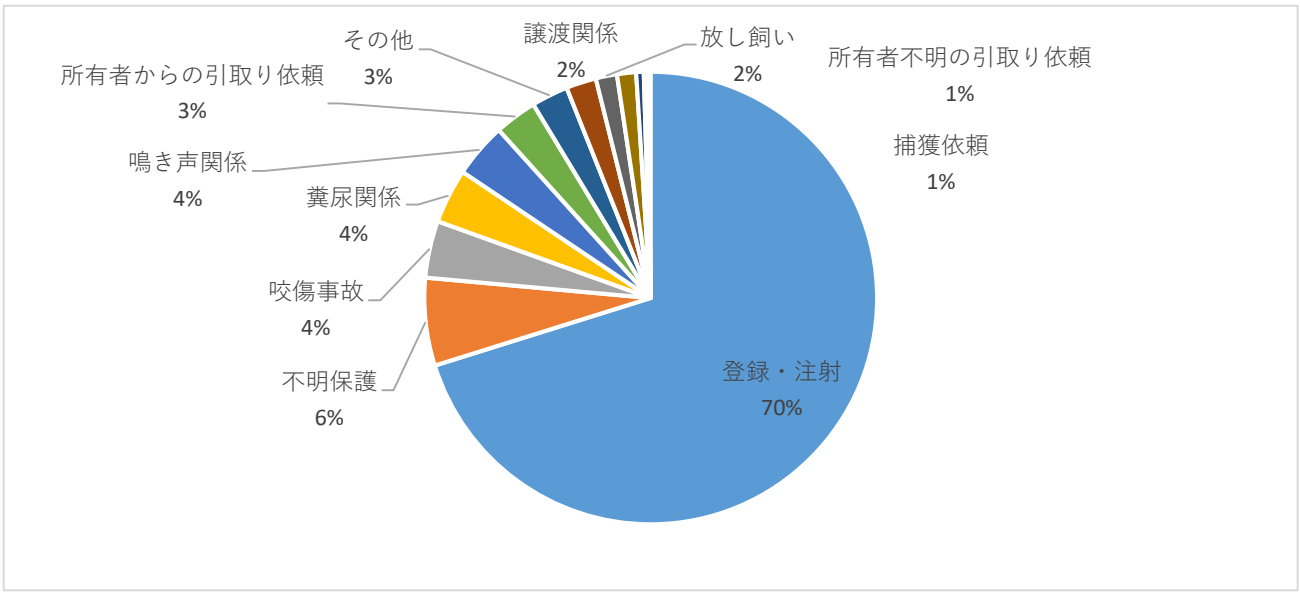
## (4)　動物に関する相談・苦情

犬・猫に関する相談や苦情を窓口及び電話で受け付けました。犬・猫の不適切な飼い方による事故及びトラブル等を防ぐために、適切な指導を現場、窓口、電話にて行いました。また、広報紙、ホームページ、チラシ、リーフレット及び看板等を活用して、正しい飼い方の啓発に努めました。

**【犬に関する相談・苦情件数】**

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 登録・注射 | 297 | 150 | 39 | 12 | 24 | 68 | 29 | 22 | 21 | 22 | 33 | 165 | 882 |
| 不明保護 | 13 | 10 | 5 | 5 | 1 | 3 | 10 | 3 | 10 | 7 | 5 | 7 | 79 |
| 譲渡関係 | 5 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 27 |
| 所有者からの引取り依頼 | 3 | 3 | 4 | 2 | 2 | 6 | 3 | 0 | 2 | 5 | 4 | 4 | 38 |
| 所有者不明の引取り依頼 | 3 | 2 | 0 | 2 | 0 | 2 | 3 | 0 | 2 | 2 | 1 | 0 | 17 |
| 捕獲依頼 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 7 |
| 糞尿関係 | 5 | 3 | 6 | 5 | 3 | 6 | 5 | 3 | 1 | 5 | 4 | 3 | 49 |
| 鳴き声関係 | 7 | 4 | 7 | 2 | 5 | 6 | 4 | 6 | 2 | 2 | 2 | 2 | 49 |
| 咬傷事故 | 3 | 8 | 9 | 3 | 3 | 5 | 7 | 3 | 5 | 2 | 2 | 1 | 51 |
| 放し飼い | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 5 | 1 | 1 | 1 | 2 | 6 | 1 | 19 |
| しつけ相談 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 |
| 遺体の引取り | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 |
| その他 | 3 | 0 | 4 | 0 | 0 | 2 | 9 | 2 | 4 | 0 | 2 | 7 | 33 |
| 月計 | 342 | 183 | 76 | 32 | 42 | 107 | 77 | 42 | 50 | 50 | 61 | 195 | 1,257 |

（単位：件）



## 【犬による咬傷事故の届出件数】

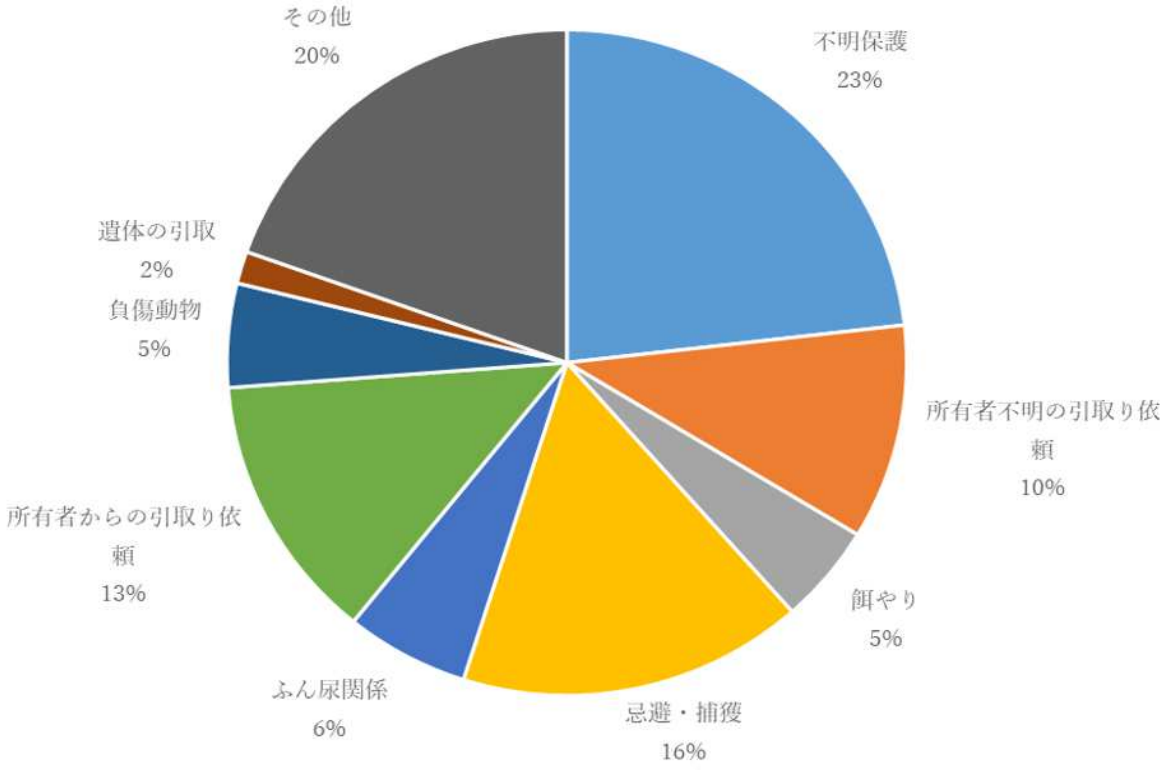
| 咬傷事故発生時における犬の状況 | | | | | 合計 | 咬傷事故発生時における被害者の状況 | | | | | | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 犬舎等にけい留中 | けい留して運動中 | 放し飼い | 野犬（放浪犬） | その他 | | 犬に手を出した | けい留しようとした | 配達・訪問等の際 | 通行中 | 遊戯中 | その他 | |
| 1 | 31 | 4 | 1 | 9 | 46 | 5 | 2 | 6 | 24 | 0 | 10 | 47 |

（単位：頭）　　（単位：件）

## 【猫に関する相談・苦情件数】

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 不明保護 | 23 | 17 | 16 | 13 | 15 | 17 | 15 | 10 | 16 | 13 | 17 | 21 | 193 |
| 所有者からの引取り依頼 | 11 | 15 | 30 | 12 | 15 | 3 | 3 | 6 | 5 | 4 | 3 | 1 | 108 |
| 所有者不明の引取り依頼 | 14 | 14 | 13 | 2 | 2 | 9 | 10 | 3 | 7 | 3 | 8 | 2 | 87 |
| 忌避等 | 28 | 36 | 12 | 9 | 9 | 11 | 12 | 8 | 1 | 4 | 1 | 6 | 137 |
| 糞尿関係 | 6 | 4 | 6 | 6 | 7 | 4 | 7 | 2 | 2 | 1 | 1 | 3 | 49 |
| 餌やり | 6 | 2 | 6 | 4 | 3 | 2 | 5 | 3 | 4 | 2 | 1 | 2 | 40 |
| 負傷動物 | 3 | 1 | 8 | 5 | 6 | 5 | 2 | 3 | 6 | 0 | 1 | 2 | 42 |
| 遺体の引取り | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 | 1 | 2 | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 | 13 |
| その他 | 22 | 26 | 17 | 10 | 16 | 9 | 12 | 5 | 9 | 16 | 6 | 15 | 163 |
| 月計 | 114 | 117 | 109 | 62 | 73 | 61 | 68 | 41 | 52 | 43 | 39 | 53 | 832 |

（単位：件）



【その他動物に関する相談・苦情件数】

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 負傷動物 | 2 | 2 | 2 | 1 | 3 | 2 | 2 | 5 | 0 | 0 | 1 | 1 | 21 |
| 捕獲・駆除 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 野生動物への対応方法 | 0 | 5 | 3 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 14 |
| 引渡し・引取り | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 5 |
| 不明保護 | 1 | 1 | 2 | 0 | 3 | 1 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 11 |
| その他 | 9 | 3 | 4 | 0 | 2 | 1 | 12 | 2 | 2 | 2 | 2 | 0 | 39 |
| 月計 | 12 | 13 | 12 | 1 | 9 | 8 | 20 | 9 | 3 | 5 | 4 | 1 | 97 |

（単位：件）

## (5) 飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費等の一部助成

市内に生息する飼い主のいない猫に対し、去勢手術又は不妊手術を行う事を奨励し、不必要な繁殖による猫の増加を抑え、地域の快適な生活環境の整備及び猫の適切な飼い方と動物の愛護及び管理についての意識の高揚を図るため、手術に要した費用の一部を助成しました。また、手術を受けた猫に対し、同時に、他の猫に感染させるおそれのある感染症及び寄生虫病に係る検査、予防接種及び治療処置（以下「その他の処置」といいます。）を実施した場合、その費用の一部を助成しました。

【被手術猫性別】

| | オス | メス | 合計 | その他の処置 |
|---|---|---|---|---|
| 頭数 | 289 | 374 | 663 | 514 |

【生息地域別月別】

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 区計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 西区 | 2 | 2 | 4 | 1 | 4 | 12 | 0 | 8 | 9 | 9 | 1 | 2 | 54 |
| 北区 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 1 | 2 | 1 | 3 | 0 | 1 | 3 | 14 |
| 大宮区 | 2 | 3 | 1 | 2 | 2 | 6 | 15 | 8 | 8 | 1 | 0 | 0 | 48 |
| 見沼区 | 8 | 15 | 10 | 9 | 9 | 18 | 14 | 21 | 15 | 24 | 14 | 7 | 164 |
| 中央区 | 3 | 1 | 0 | 2 | 1 | 0 | 3 | 3 | 1 | 1 | 3 | 3 | 21 |
| 桜区 | 0 | 7 | 6 | 5 | 1 | 2 | 14 | 9 | 4 | 4 | 6 | 2 | 60 |
| 浦和区 | 1 | 0 | 6 | 13 | 0 | 5 | 0 | 5 | 2 | 5 | 0 | 0 | 37 |
| 南区 | 10 | 7 | 2 | 4 | 2 | 2 | 25 | 4 | 6 | 7 | 4 | 14 | 87 |
| 緑区 | 3 | 1 | 1 | 3 | 5 | 6 | 10 | 9 | 2 | 5 | 1 | 6 | 52 |
| 岩槻区 | 10 | 18 | 12 | 4 | 4 | 9 | 11 | 23 | 2 | 9 | 12 | 12 | 126 |
| 月計 | 39 | 54 | 44 | 43 | 29 | 61 | 94 | 91 | 52 | 65 | 42 | 49 | 663 |

（単位：頭）

## ３．　動物取扱業及び特定動物に係る業務

### (1)　動物取扱業に関する業務

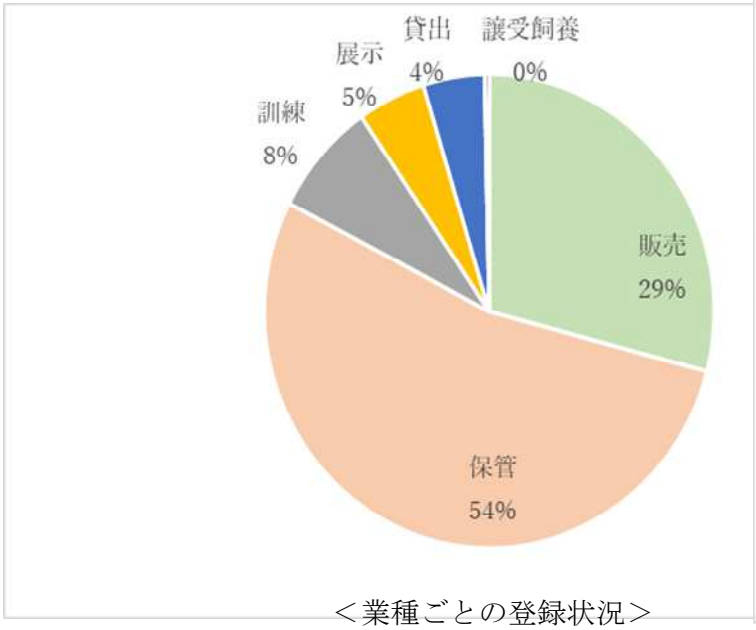
営利を目的とする販売、保管、訓練、展示、貸出し、競り及び譲受飼養の７業種いずれかの動物取扱業を営む場合、第一種動物取扱業として登録が義務付けられています。令和元年の法改正では動物取扱業者への規制が強化され、動物取扱責任者の資格要件の適正化、事業所での対面販売の義務化等が行われました。特に犬猫は、56 日齢以下の販売禁止、飼養管理基準（ケージの基準等）の規制強化、従業員１人当たりの頭数制限、販売時のマイクロチップ装着義務化等が行われました。

**【第一種動物取扱業の登録状況（区別）】**

| | | 西区 | 北区 | 大宮区 | 見沼区 | 中央区 | 桜区 | 浦和区 | 南区 | 緑区 | 岩槻区 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 施設数(件) | | 29 | 47 | 42 | 75 | 36 | 25 | 43 | 46 | 59 | 61 | 463 |
| 業種（件） | 販売 | 14 | 17 | 15 | 34 | 11 | 8 | 13 | 14 | 17 | 35 | 178 |
| | (うち犬猫販売*1) | (12) | (13) | (9) | (23) | (8) | (5) | (7) | (9) | (9) | (18) | (113) |
| | (うち繁殖あり*2) | (10) | (10) | (4) | (17) | (6) | (4) | (6) | (7) | (4) | (14) | (82) |
| | 保管 | 16 | 33 | 32 | 52 | 28 | 21 | 31 | 38 | 43 | 33 | 327 |
| | 訓練 | 5 | 3 | 3 | 12 | 1 | 4 | 6 | 2 | 9 | 3 | 48 |
| | 展示 | 2 | 2 | 3 | 6 | 3 | 1 | 3 | 1 | 6 | 3 | 30 |
| | 貸出し | 4 | 2 | 4 | 5 | 1 | 1 | 2 | 0 | 3 | 5 | 27 |
| | 競り | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 譲受飼養 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 区計 | 41 | 57 | 57 | 111 | 44 | 35 | 55 | 55 | 78 | 79 | 612 |

*1 販売業者のうち犬猫等販売業者の内訳。

*2 犬猫等販売業者のうち繁殖を行う業者の内訳。




＜業種ごとの登録状況＞

＜区別の登録状況＞

## 【令和５年度第一種動物取扱業新規登録状況】

| | | 西区 | 北区 | 大宮区 | 見沼区 | 中央区 | 桜区 | 浦和区 | 南区 | 緑区 | 岩槻区 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 施設数(件) | | 4 | 2 | 3 | 10 | 6 | 3 | 10 | 5 | 6 | 10 | **59** |
| 業種（件） | 販売 | 1 | 0 | 2 | 3 | 2 | 1 | 2 | 2 | 3 | 5 | 21 |
| | (うち犬猫販売*1) | (0) | (0) | (1) | (2) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (2) | (5) |
| | (うち繁殖あり*2) | (0) | (0) | (1) | (1) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (1) | (3) |
| | 保管 | 3 | 2 | 2 | 7 | 2 | 2 | 7 | 4 | 3 | 7 | 39 |
| | 訓練 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 7 |
| | 展示 | 1 | 0 | 0 | 2 | 4 | 0 | 2 | 0 | 1 | 2 | 12 |
| | 貸出し | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 6 |
| | 競り | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 譲受飼養 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 区計 | 5 | 2 | 4 | 19 | 8 | 4 | 14 | 7 | 7 | 17 | 87 |

*1 販売業者のうち犬猫等販売業者の内訳。

*2 犬猫等販売業者のうち繁殖を行う業者の内訳。

## 【立入検査状況】

第一種動物取扱業施設について、立入検査を実施しました。立入は飼養頭数の多い施設等を優先し、不適正な業者には繰り返し立入するなど、効率的に監視指導を行いました。

| | | 西区 | 北区 | 大宮区 | 見沼区 | 中央区 | 桜区 | 浦和区 | 南区 | 緑区 | 岩槻区 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 立入検査件数 | | 9 | 8 | 13 | 27 | 12 | 2 | 7 | 9 | 19 | 21 | 127 |
| 業種（件） | 販売 | 7 | 7 | 4 | 15 | 7 | 1 | 4 | 7 | 11 | 20 | 83 |
| | (うち犬猫販売*) | (6) | (5) | (3) | (10) | (5) | (1) | (1) | (7) | (9) | (15) | (62) |
| | 保管 | 2 | 3 | 11 | 16 | 9 | 1 | 6 | 5 | 15 | 6 | 74 |
| | 訓練 | 1 | 0 | 1 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 9 |
| | 展示 | 0 | 1 | 1 | 3 | 1 | 0 | 3 | 0 | 3 | 1 | 13 |
| | 貸出し | 2 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | 9 |
| | 競り | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 譲受飼養 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 区計 | 12 | 13 | 17 | 38 | 18 | 2 | 14 | 12 | 34 | 28 | 188 |

*販売業者のうち犬猫等販売業者の内訳。

## 【動物取扱業の苦情相談件数】

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 苦情数 | 2 | 0 | 0 | 3 | 2 | 3 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 0 | 14 |
| 相談数 | 62 | 44 | 23 | 7 | 27 | 24 | 52 | 29 | 16 | 25 | 8 | 22 | 339 |

（単位：件）

**【動物取扱責任者研修会】**

登録している第一種動物取扱業者に選任された動物取扱責任者に対し、プラザウエスト（さいたま市桜区道場）及び動物愛護ふれあいセンターにおいて動物取扱責任者研修会を実施しました。

| 実施回数 | 実施年月日 | 会場 | 人数(人) |
|---|---|---|---|
| 第1回 | 令和5年11月1日 | プラザウエスト | 189 |
| 第2回 | 令和5年11月9日 | プラザウエスト | 169 |
| 第3回 | 令和6年2月28日 | 動物愛護ふれあいセンター | 23 |
| 第4回 | 令和6年3月8日 | 動物愛護ふれあいセンター | 39 |
| 第5回 | 令和6年3月12日 | 動物愛護ふれあいセンター | 27 |
| | | 合計 | 447 |

**【第二種動物取扱業者の届出状況】**

平成24年9月の法改正により、非営利の動物取扱施設（公立の動物園や動物愛護団体の収容施設など）が第二種動物取扱業として届出対象になりました。

| | | 西区 | 北区 | 大宮区 | 見沼区 | 中央区 | 桜区 | 浦和区 | 南区 | 緑区 | 岩槻区 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 施設数 | | 2 | 4 | 2 | 6 | 2 | 2 | 4 | 3 | 4 | 2 | 31 |
| 業種（件） | 譲渡し（ゆずりわた） | 2 | 3 | 1 | 6 | 2 | 2 | 4 | 3 | 3 | 2 | 28 |
| | 保管 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 5 |
| | 訓練 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 展示 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 |
| | 貸出 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 区計 | 2 | 4 | 3 | 7 | 2 | 2 | 5 | 3 | 5 | 3 | 36 |

## (2)　特定動物の飼養・保管状況

特定動物（人の生命、身体又は財産に害を加えるおそれがある動物として政令で定める動物）を飼養又は保管しようとする場合、事前に許可が必要です。

**【飼養・保管状況】**

令和６年３月末時点の特定動物の飼養・保管許可施設数および飼養頭数は以下の通りです。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 許可件数（件） | | | 16 | |
| 施設数（件） | | | 8 | |
| 動物種 | | | 許可頭数 | 実飼養頭数 |
| 内訳（単位：頭） | ほ乳類 | ツキノワグマ | 2 | 1 |
| | | ブチハイエナ | 3 | 2 |
| | | ケナガクモザル | 10 | 6 |
| | | ニホンザル | 13 | 10 |
| | | シシオザル | 8 | 6 |
| | は虫類 | インドニシキヘビ | 1 | 1 |
| | | ビルマニシキヘビ | 1 | 1 |
| | | オオアナコンダ | 2 | 0 |
| | | オオアナコンダとキイロアナコンダの交雑種 | 1 | 1 |
| | | ブラジルカイマン | 4 | 0 |
| | | メガネカイマン | 4 | 1 |
| | | コビトカイマン | 4 | 0 |
| | | ワニガメ | 6 | 5 |
| 合計 | | | 59 | 34 |

## (3)　動物の飼養（収容）許可

化製場等に関する法律第９条第１項の規定により、人口密集地など市長が指定する区域内において特定の種類の動物を一定数以上飼養又は収容する場合は許可が必要です。さいたま市では主に動物取扱業者と畜産農家が許可を取得しています。

**【許可件数】**

| | 西区 | 北区 | 大宮区 | 見沼区 | 中央区 | 桜区 | 浦和区 | 南区 | 緑区 | 岩槻区 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 犬（10 頭以上） | 5 | 11 | 19 | 12 | 15 | 6 | 12 | 10 | 14 | 10 | 114 |
| 牛（1 頭以上） | 1 | 0 | 0 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 馬（1 頭以上） | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 豚（1 頭以上） | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 8 |
| めん羊（4 頭以上） | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 山羊（4 頭以上） | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 鶏（100 羽以上） | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| あひる（50 羽以上） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 区計 | 6 | 13 | 22 | 20 | 15 | 8 | 13 | 12 | 14 | 11 | 134 |

（単位：件）

## (4)　多数の動物の飼養に係る届出

平成25年９月１日に改正されたさいたま市動物の愛護及び管理に関する条例第９条の２の規定により、犬および猫を個別又は合計で10頭以上飼育する場合は届出が必要になりました。（第一・二種動物取扱業者および動物の飼養(収容)許可取得済み施設は届出義務の対象外）

**【区別の届出状況】**

| | 西区 | 北区 | 大宮区 | 見沼区 | 中央区 | 桜区 | 浦和区 | 南区 | 緑区 | 岩槻区 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 犬猫合計で10頭以上 | 1 | 0 | 1 | 4 | 1 | 1 | 3 | 0 | 2 | 1 | 14 |
| 犬のみ10頭以上 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 |
| 猫のみ10頭以上 | 3 | 1 | 0 | 5 | 1 | 7 | 2 | 2 | 2 | 6 | 29 |
| 区計 | 4 | 1 | 1 | 9 | 2 | 9 | 5 | 2 | 4 | 8 | 45 |

（単位：件）

# 第３章　　統計資料集

## １．　畜犬登録数、狂犬病予防注射接種数

| | | 元年度 | ２年度 | ３年度 | ４年度 | ５年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 登録数 | 西区 | 4,939 | 4,850 | 4,938 | 4,898 | 4,913 |
| | 北区 | 6,419 | 6,209 | 6,210 | 6,167 | 6,030 |
| | 大宮区 | 5,195 | 5,073 | 5,046 | 5,162 | 5,276 |
| | 見沼区 | 8,840 | 8,559 | 8,523 | 8,560 | 8,399 |
| | 中央区 | 4,293 | 4,197 | 4,106 | 4,113 | 4,136 |
| | 桜区 | 4,173 | 4,114 | 4,176 | 4,175 | 4,092 |
| | 浦和区 | 6,029 | 5,995 | 6,027 | 5,953 | 5,979 |
| | 南区 | 7,003 | 6,805 | 6,865 | 6,922 | 6,904 |
| | 緑区 | 6,602 | 6,509 | 6,478 | 6,460 | 6,500 |
| | 岩槻区 | 6,853 | 6,639 | 6,412 | 6,430 | 6,546 |
| | 全区合計 | 60,346 | 58,950 | 58,781 | 58,840 | 58,775 |
| 狂犬病予防注射数<br>（うち集合注射数） | | 42,079<br>(9,196) | 42,494<br>(1,798) | 43,708<br>(7,009) | 44,622<br>(6,793) | 44,246<br>(6,323) |
| 接種率 | | 69.7% | 72.1% | 74.4% | 75.9% | 75.3% |
| 死亡届 | | 4,058 | 4,041 | 4,194 | 3,951 | 4,337 |

（単位：頭）

## ２．　犬の捕獲等収容数及び処分数

| | | | 元年度 | ２年度 | ３年度 | ４年度 | ５年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 犬 | 収容数 | | 80 | 66 | 57 | 39 | 30 |
| | 内訳 | 捕獲・保護 | 67 | 62 | 47 | 38 | 30 |
| | | 負傷犬 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 所有者からの引取り | 13 | 4 | 10 | 1 | 0 |
| | | 譲渡後返還（出戻り） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 処分数 | | 79 | 73 | 55 | 41 | 31 |
| | 内訳 | 飼い主への返還数 | 50 | 39 | 36 | 31 | 20 |
| | | 譲渡数 | 25 | 32 | 19 | 10 | 11 |
| | | 収容後死亡数 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| | | 所有者からの引取り申請取下げ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 殺処分数 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | （うち麻酔処分） | (3) | (0) | (0) | (0) | (0) |
| | | （うちガス処分） | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) |

（単位：頭）

## ３．　猫の収容数及び処分数

| | | | 元年度 | 2 年度 | 3 年度 | 4 年度 | 5 年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 猫 | 収容数 | | 151 | 124 | 133 | 95 | 89 |
| | 内訳 | 所有者不明の引取り | 80 | 52 | 52 | 38 | 39 |
| | | 負傷猫 | 60 | 67 | 73 | 41 | 50 |
| | | 所有者からの引取り | 11 | 5 | 7 | 16 | 0 |
| | | 譲渡後返還（出戻り） | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| | 処分数 | | 149 | 127 | 129 | 89 | 99 |
| | 内訳 | 飼い主への返還数 | 13 | 10 | 4 | 1 | 9 |
| | | 譲渡数 | 84 | 51 | 68 | 68 | 60 |
| | | 収容後死亡数 | 44 | 64 | 57 | 20 | 30 |
| | | 所有者からの引取り申請取下げ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 殺処分数 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| | | （うち麻酔処分） | (8) | (2) | (0) | 0 | (0) |
| | | （うちガス処分） | (0) | (0) | (0) | 0 | (0) |

（単位：頭）

## ４．　その他の動物の収容数及び処分数

| | 元年度 | 2 年度 | 3 年度 | 4 年度 | 5 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 収容数 | 0 | 0 | 0 | 68 | 5 |
| （内訳） | | | | ハト 1<br>ウサギ 67 | ハト 3、ウサギ 1<br>ジュウシマツ 1 |
| 返還数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| （内訳） | | | | | ハト 2<br>ジュウシマツ 1 |
| 死亡数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| （内訳） | | | | | |
| 譲渡数 | 0 | 0 | 0 | 59 | 10 |
| （内訳） | | | | ハト 1<br>ウサギ 58 | ウサギ 10 |
| 殺処分数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| （内訳） | | | | | |

（単位：頭又は羽）

## ５．　犬・猫の譲渡事業

| | | | 元年度 | 2 年度 | 3 年度 | 4 年度 | 5 年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 犬 | 講習会開催数（回） | | 6 | 21 | 18 | 8 | 8 |
| | 受講家族数（組） | | 15 | 21 | 18 | 8 | 8 |
| | 受講者数（人） | | 28 | 40 | 36 | 19 | 16 |
| | 譲渡会開催数（回） | | 6 | 14 | 7 | 4 | 10 |
| | 参加家族数（組） | | 20 | 14 | 7 | 4 | 10 |
| | 参加者数（人） | | 34 | 23 | 10 | 6 | 23 |
| | 団体譲渡（回） | | 13 | 16 | 10 | 6 | 1 |
| | 譲渡数(頭)<br>(うち団体譲渡) | 成犬 | 24<br>(14) | 28<br>(15) | 19<br>(12) | 10<br>(6) | 11<br>(1) |
| | | 子犬 | 1<br>(0) | 4<br>(4) | 0<br>(0) | 0<br>(0) | 0<br>(0) |
| | | 合計 | 25<br>(14) | 32<br>(19) | 19<br>(12) | 10<br>(6) | 11<br>(1) |

| | | | 元年度 | 2 年度 | 3 年度 | 4 年度 | 5 年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 猫 | 講習会開催数（回） | | 11 | 30 | 25 | 30 | 22 |
| | 受講家族数（組） | | 20 | 35 | 25 | 30 | 23 |
| | 受講者数（人） | | 42 | 67 | 51 | 64 | 44 |
| | 譲渡会開催数（回） | | 16 | 31 | 25 | 18 | 32 |
| | 参加家族数（組） | | 26 | 37 | 25 | 18 | 32 |
| | 参加者数（人） | | 59 | 73 | 34 | 31 | 50 |
| | 団体譲渡（回） | | 11 | 4 | 14 | 15 | 10 |
| | 譲渡数(頭)<br>(うち団体譲渡) | 成猫 | 23<br>(5) | 15<br>(4) | 21<br>(10) | 17<br>(6) | 13<br>(1) |
| | | 子猫 | 61<br>(48) | 36<br>(5) | 47<br>(29) | 51<br>(40) | 47<br>(23) |
| | | 合計 | 84<br>(53) | 51<br>(9) | 68<br>(39) | 68<br>(46) | 60<br>(24) |

## ６．　月別来館者数

| | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 元年度 | 682 | 539 | 631 | 677 | 666 | 2,102(1,369※1) | 548 | 686 | 566 | 543 | 575 | 0 | 8,215 |
| 2 年度※2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3 年度※2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 4 年度※2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 792(792※1) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 792 |
| 5 年度※2 | 0 | 0 | 0 | 66 | 117 | 840(794※1) | 43 | 45 | 30 | 67 | 43 | 91 | 1,342 |

※1 カッコ内は動物ふれあいフェスティバルの来館者。　（単位：人）

※2 ふれあい事業を中止。令和 5 年度 7 月 4 日より再開。

## ７．　来館者・ふれあい参加者

| | 元年度 | 2年度※ | 3年度※ | 4年度※ | 5年度※ |
|---|---|---|---|---|---|
| 来館者数（人） | 8,215 | 0 | 0 | 792 | 1,342 |
| （うち動物ふれあいフェスティバルの来館者数） | (1,369) | 0 | 0 | (792) | (794) |
| 日常ふれあい開催数（組） | 794 | 0 | 0 | 0 | 179 |
| （うち団体ふれあい開催数） | (11) | 0 | 0 | 0 | (3) |

※日常ふれあい、団体ふれあいを中止。令和5年度7月4日より再開。

## ８．　苦情・相談件数

| | | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 総数 | | 6,600 | 5,867 | 5,338 | 4,667 | 2,539 |
| 犬 | 犬の苦情・相談総数 | 3,341 | 2,757 | 2,455 | 2,020 | 1,257 |
| | 捕獲依頼 | 16 | 13 | 14 | 21 | 7 |
| | 所有者からの引取り依頼 | 87 | 114 | 93 | 81 | 38 |
| | 所有者不明の引取り依頼 | 28 | 12 | 16 | 24 | 17 |
| | 放し飼い | 28 | 34 | 21 | 35 | 19 |
| | 咬傷事故 | 59 | 66 | 63 | 90 | 51 |
| | 糞尿関係 | 48 | 71 | 79 | 75 | 49 |
| | 鳴き声関係 | 35 | 88 | 102 | 69 | 49 |
| | 不明保護 | 426 | 292 | 222 | 170 | 79 |
| | 譲渡関係 | 160 | 208 | 201 | 106 | 27 |
| | 登録・注射 | 1,142 | 1,699 | 1,456 | 1,214 | 882 |
| | 遺体の引取り | 28 | 14 | 15 | 6 | 4 |
| | しつけ相談 | 26 | 27 | 21 | 15 | 2 |
| | その他 | 1,258 | 119 | 152 | 114 | 33 |
| 猫 | 猫の苦情・相談総数 | 2,571 | 2,342 | 2,190 | 1,891 | 832 |
| | 所有者からの引取り依頼 | 142 | 169 | 134 | 139 | 108 |
| | 所有者不明の引取り依頼 | 132 | 109 | 79 | 105 | 87 |
| | 糞尿関係 | 130 | 125 | 126 | 104 | 49 |
| | 餌やり | 111 | 116 | 128 | 111 | 40 |
| | 負傷動物 | 125 | 125 | 135 | 114 | 42 |
| | 不明保護 | 602 | 507 | 613 | 502 | 193 |
| | 忌避等 | 703 | 596 | 459 | 383 | 137 |
| | 遺体の引取り | 42 | 29 | 39 | 24 | 13 |
| | その他 | 584 | 566 | 477 | 409 | 163 |
| その他の動物の苦情・相談総数 | | 196 | 210 | 247 | 183 | 97 |
| 動物取扱業の苦情・相談件数 | | 492 | 558 | 446 | 573 | 353 |

（単位：件）

## ９．　職場体験教室・インターンシップ実施状況

| | | 元年度 | 2 年度 | 3 年度 | 4 年度 | 5 年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 小学生 | 開催回数 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 参加者数(人) | 22 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 中学生 | 開催回数 | 7 | 0 | 5 | 6 | 5 |
| | 参加者数(人) | 36 | 0 | 94 | 27 | 19 |
| 高校生 | 開催回数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 参加者数(人) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 専門学生<br>大学生 | 開催回数 | 2 | 0 | 0 | 1 | 2 |
| | 参加者数(人) | 3 | 0 | 0 | 1 | 4 |
| 合計（人） | | 61 | 0 | 94 | 28 | 23 |

## １０．　動物の適正飼養教室参加者数

| | | 元年度 | 2 年度 | 3 年度 | 4 年度 | 5 年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 実技形式（犬） | 1 回目 | 14 | 10 | 10 | 12 | 16 |
| | 02 回目 | 12 | 7 | 10 | 11 | 11 |
| | 3 回目 | 17 | 10 | 11 | 23 | 13 |
| | 4 回目 | 21 | 8 | 10 | 13 | 13 |
| | 5 回目 | － | 9 | 9 | 10 | 8 |
| | 6 回目 | － | 12 | 16 | 14 | 16 |
| | 小計 | 64 | 56 | 66 | 83 | 77 |
| 講義・デモ形式 | 1 回目 | 犬33 | 犬14 | 犬28 | 犬48 | 犬43 |
| | 2 回目 | 猫26 | － | 猫16 | 犬40 | 犬16 |
| | 3 回目 | 犬11 | － | 犬31 | － | 猫24 |
| | 4 回目 | 犬35 | － | － | － | － |
| | 小計 | 105 | 14 | 75 | 88 | 83 |
| 犬とのふれあい方教室 | | 54 | 30 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | | 281 | 199 | 70 | 141 | 160 |

（単位：人）

## １１．第一種動物取扱業登録数の推移

| | 元年度 | 2 年度 | 3 年度 | 4 年度 | 5 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 販売 | 153 | 173 | 187 | 184 | 178 |
| 保管 | 295 | 318 | 317 | 317 | 327 |
| 訓練 | 49 | 46 | 47 | 45 | 48 |
| 展示 | 29 | 29 | 28 | 24 | 30 |
| 貸出 | 20 | 23 | 21 | 22 | 27 |
| 競り | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 譲受飼養 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 合計 | 547 | 590 | 601 | 592 | 612 |
| 施設数 | 415 | 449 | 456 | 457 | 463 |

（単位：件）

## １２．動物取扱責任者研修会の開催状況

| | 元年度 | 2 年度 | 3 年度 | 4 年度 | 5 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 開催回数（回） | 4※ | –※ | –※ | 5 | 5 |
| 参加者数（人） | 408 | – | – | 439 | 447 |

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、期間内に受講者に資料のみ配布

## １３．特定動物の飼養状況

| | | 元年度 | 2 年度 | 3 年度 | 4 年度 | 5 年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 哺乳類（頭） | クマ | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | ハイエナ | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | 中型サル | 23 | 23 | 23 | 22 | 22 |
| | ネコ科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 哺乳類合計 | 28 | 26 | 26 | 25 | 25 |
| 爬虫類（頭） | 大型ヘビ | 10 | 8 | 5 | 4 | 3 |
| | ワニ | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 |
| | ワニガメ | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| | ドクトカゲ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 爬虫類合計 | 17 | 15 | 12 | 10 | 9 |
| 飼養数合計(件) | | 45 | 41 | 38 | 35 | 34 |
| 許可施設数(件) | | 16 | 13 | 11 | 8 | 8 |

年度末時点での飼養・保管頭数

## １４．職員構成

| | 元年度 | 2 年度 | 3 年度 | 4 年度 | 5 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 獣医師 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| 技能職 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| 行政職 | 4<br>（所長 1 人含む） | 4<br>（所長 1 人含む） | 4<br>（所長 1 人含む） | 4<br>（所長 1 人含む） | 4<br>（所長 1 人含む） |
| 合計 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 |

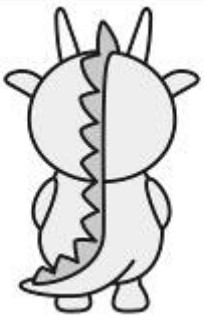
（単位：人）

## １５．主な事務手数料歳入の内訳

| | 2 年度 | 3 年度 | 4 年度 | 5 年度 |
|---|---|---|---|---|
| 犬の登録手数料（3,000 円） | 14,019,000 | 14,496,000 | 12,864,000 | 13,206,000 |
| 狂犬病予防注射済票交付手数料（550 円） | 23,533,950 | 24,039,400 | 24,542,100 | 24,291,300 |
| 犬の鑑札再交付手数料（1,600 円） | 681,600 | 656,000 | 632,000 | 632,000 |
| 狂犬病予防注射済票再交付手数料（340 円） | 21,080 | 25,160 | 28,220 | 20,060 |
| 犬・猫の引取手数料（2,090 円）※1 | 12,540 | 35,530 | 27,170 | － |
| 収容動物の返還費用（1 件 3,660 円）※2 | 172,020 | 146,400 | 117,120 | 91,500 |
| 収容動物の飼養管理費（1 日 520 円）※3 | 78,520 | 94,640 | 72,800 | 32,760 |
| 第一種動物取扱業登録・更新申請料※4 | 1,380,000 | 1,719,000 | 1,922,000 | 1,786,000 |
| 特定動物飼養・保管許可申請料※5 | 67,000 | － | 10,000 | 32,000 |
| 動物の飼養（収容）許可申請料（8,000 円） | 48,000 | 32,000 | 8,000 | 16,000 |
| 動物取扱責任者講習受講料（3,000 円）※6 | － | － | 1,317,000 | 1,338,000 |
| 犬の原簿記載事項証明交付手数料（1 件 300 円）※7 | 4,500 | 6,900 | 15,600 | 15,000 |
| 犬・猫の不妊去勢手術に要する手数料 | － | － | － | － |
| 合計 | 40,018,210 | 41,251,030 | 41,556,010 | 41,460,620 |

（単位：円）

※1　令和元年 10 月より犬・猫の引取り手数料が 2,050 円から 2,090 円に変更。
※2　令和元年 10 月より収容動物返還費用が 3,590 円から 3,660 円に変更。
※3　令和元年 10 月より収容動物飼養管理費が 510 円から 520 円に変更。
※4　登録手数料 16,000 円、2 件目以降は 1 業種 8,000 円、登録更新手数料 10,000 円、
　　2 件目以降は 1 業種 5,000 円。
※5　許可申請手数料 16,000 円、2 種目以降は 1 種 8,000 円、変更許可申請手数料 10,000 円。
※6　令和２、３年度は新型コロナウイルスの影響により中止。
※7　平成 26 年 10 月より犬の原簿記載事項証明交付手数料が 200 円から 300 円に変更。



さいたま市保健衛生局保健部　動物愛護ふれあいセンター　Animal Management & Welfare Center
TEL：048-840-4150　FAX：048-840-4159　〒338-0812 さいたま市桜区大字神田９５０－１

# 「動物愛護フェスティバル２０２４」開催結果

## 1．日　時

令和６年９月 23 日（月・振替休日）　10:00～16:00

## 2．場　所

さいたま市動物愛護ふれあいセンター（さいたま市桜区）

## 3．来場者数

約１，０００名（アンケート回収数から推定）

## 4．外部参加者・団体

（1）公益社団法人埼玉県獣医師会さいたま市支部
（2）学校法人シモゾノ学園大宮国際動物専門学校
（3）埼玉県適正飼養管理士会
（4）樅山　大　先生（犬のしつけ方教室 Momi’s House 代表）

## 5．イベント概要

９月の動物愛護週間に動物愛護ふれあいセンターの認知度向上と動物愛護についての関心と理解を深めるため、毎年「動物愛護フェスティバル」を実施しています。

## 6．イベント内容

**乗馬体験**／**どうぶつスライダー**／クイズラリー／犬のしつけ方教室／猫の飼い方教室／小学生絵画展示／どうぶつおりがみつりゲーム／獣医さんになりきって記念撮影／動物健康相談／どうぶつを知ろう（絵本・動画など）／ペット相談コーナー／
**犬とのふれあいコーナー**／デモンストレーション

さいたま市版

# ㊚EVIS（イーヴィス）

Emergency Veterinary Medical Information System

## 災害時獣医療情報システム

素 案

# モデルはEMIS（イーミス）（広域災害救急医療情報システム）

- EMIS（Emergency Medical Information System）
  ＝「広域災害救急医療情報システム」

- 災害時の病院情報集約システム。厚生労働省が運営

- 災害発生時、各地の医療機関が、被害状況や診療情報を入力

- 市民や保健所は、その情報を元に受診する病院を決めたり、患者の振り分けを行ったりする。

# EMIS（イーミス）トップ画面（厚生労働省運営）

# EMIS（イーミス）入力項目（厚生労働省運営）

| 大項目 | 中項目 | 小項目 | 説明 |
|---|---|---|---|
| 緊急時入力<br>（発災直後情報） | 入院病棟の危険状況 | 倒壊、または倒壊の恐れ<br>（有 or 無） | 入院病棟の倒壊または倒壊のおそれがあることで患者の受入が困難な場合『有』を選択 |
| | | 火災（有 or 無） | 火災の発生がある場合『有』を選択 |
| | | 浸水（有 or 無） | 浸水の発生がある場合『有』を選択 |
| | ライフライン・サプライ状況 | 電気の通常の供給（無 or 有） | ライフライン・サプライ（電気・水・医療ガス・医薬品・衛生資器材）の不足により医療行為が行うことができない場合『無』または『不足』を選択 |
| | | 水の通常の供給（無 or 有） | |
| | | 医療ガスの不足（不足 or 充足） | |
| | | 医薬品・衛星資器材の不足<br>（不足 or 充足） | |
| | 患者受診状況 | 多数患者の受診（有 or 無） | キャパシティのオーバーによってこれ以上患者の受け入れが困難な場合『有』を選択 |
| | 職員状況 | 職員の不足(不足 or 充足) | 職員の不足によって医療行為が行うことが困難な場合には『不足』を選択 |
| | その他支援が必要な状況 | 自由記載 | 支援が必要な状況について記載　危険が迫っている場合等周辺状況についても記入（EX:近隣で火災が発生、等） |
| 情報日時 | 情報取得日時 | | 上記の情報を把握した日時を入力 |
| 緊急連絡先 | 電話番号 | | 緊急連絡の取れる連絡先 |
| | メールアドレス | | 緊急連絡の取れる連絡先 |

イーヴィス

# EVIS（災害時獣医療情報システム）イメージ

EVIS
Emergency Veterinary Medical Information System
災害時獣医療情報システム

病院名をクリック
すると病院HPへ

| 診療状況 | 動物病院名 | 所在地 | 診療動物 | 診療時間 | 備考 | 連絡先 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| **通常診療** | **ゆう動物病院** | 大宮区三橋〇ー〇 | 犬・猫 | 9:30~12:00<br>16:30~19:00<br>休診：水・祝 | ３月まで水曜日も診療します。 | 048-XXX-XXXX |
| **制限あり** | **磯野ペットクリニック** | 大宮区天沼町〇〇〇 | 犬・猫・鳥 | 9:30~12:00<br>16:00~18:00<br>休診：水・日・祝 | ２月１４日まで入院は不可 | 048-XXX-XXXX |
| **制限あり** | **野原動物病院** | 大宮区吉敷町〇〇ー〇 | 犬・猫・爬虫類 | 10:00~13:00<br>16:00~19:00<br>休診：木・祝 | 当面、午前診療のみ受け付けます。 | 048-XXX-XXXX |
| **診療不可** | さくら動物医療センター | 大宮区浅間町〇〇〇 | 犬・猫・爬虫類・鳥 | 10:00~12:00<br>16:00~18:00<br>休診：日・祝 | | 048-XXX-XXXX |

# EVIS（イーヴィス）（災害時獣医療情報システム）平時の準備

## 動物愛護ふれあいセンター

| 診療状況 | 動物病院名 | 所在地 | 診療動物 | 診療時間 | 備考 | 連絡先 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | ゆう動物病院 | 大宮区三橋〇ー〇 | 犬・猫 | 9:30~12:00<br>16:30~19:00<br>休診：水・祝 | ３月まで水曜日も診療します。 | 048-XXX-XXXX |
| | 磯野ペットクリニック | 大宮区天沼町〇〇〇 | 犬・猫・鳥 | 9:30~12:00<br>16:00~18:00<br>休診：水・日・祝 | ２月１４日まで入院は不可 | 048-XXX-XXXX |
| | 野原動物病院 | 大宮区吉敷町〇〇ー〇 | 犬・猫・爬虫類 | 10:00~13:00<br>16:00~19:00<br>休診：木・祝 | 当面、午前診療のみ受け付けます。 | 048-XXX-XXXX |
| | さくら動物医療センター | 大宮区浅間町〇〇〇 | 犬・猫・爬虫類・鳥 | 10:00~12:00<br>16:00~18:00<br>休診：日・祝 | | 048-XXX-XXXX |

・動物病院ホームページ作成
※平時はこのHPは非公開 → 災害発生時に公開
※埼玉県獣医師会HPのデータを基本に

## 埼玉県獣医師会さいたま市支部

| 動物病院名 | 院長 | メール | 電話（緊急） | FAX |
|---|---|---|---|---|
| ゆう動物病院 | 森田　信一郎 | yuuanimal@ocn.ne.jp | 048-xxx-xxx<br>090-xxxx-xxxx | …… |
| 磯野ペットクリニック | 磯野　勝男 | isono@pmail.com | 048-xxx-xxx<br>090-xxxx-xxxx | …… |
| 野原動物病院 | 野原　慎之介 | noharasin@infoseek.jp | 048-xxx-xxx<br>090-xxxx-xxxx | …… |
| さくら動物医療センター | 横嶺　さくら | sakura@pdd.ne.jp | 048-xxx-xxx<br>090-xxxx-xxxx | …… |
| 柴田動物病院 | 柴田　勝家 | Info.sibata@net.com | 048-xxx-xxx<br>090-xxxx-xxxx | …… |
| 太田窪アニマルクリニック | 平野　乃良 | daitakubo@info.co.jp | 048-xxx-xxx<br>090-xxxx-xxxx | …… |

・メールアドレス、緊急連絡先作成
→動物愛護ふれあいセンターに提供

# EVIS（イーヴィス）（災害時獣医療情報システム）災害発生時

①メーリングリストを元に、診療情報を収集　→　EVISに入力
②連絡がつかない動物病院がある場合、近隣の動物病院に確認の協力を求める。

動物病院院長様

下記のURLにアクセスし、病院の診療情報を入力してください。
***https://www.city.saitama.jp/XXXX/XXXXXX***

さいたま市動物愛護ふれあいセンター所長

・メールにはEVIS入力フォームのURLが記載されており、アクセスすると動物病院の情報を入力できます。

・動物愛護ふれあいセンターはこの情報を集約し、ホームページで公開します。

・通信障害の場合は、ファックスや電話聞き取りでフォローします。

# EVIS（イーヴィス）（災害時獣医療情報システム）ホームページ公開

**EVIS（災害時獣医療情報システム）**
**動物愛護ふれあいセンター**
**ホームページから公開**

**さいたま市災害対策本部に周知を依頼**

スマートフォンで

さいたま市公式SNSで

避難所の掲示板で

診療情報は、動物病院からの連絡（メール）で
適宜更新する。

# 【test】動物病院診療状況報告フォーム



さいたま市と協定を締結している（公社）埼玉県獣医師会さいたま市支部に所属する病院が動物病院の診療情報を入力する専用ページです。それ以外の方は入力しないでください。

## 【test】動物病院診療状況報告フォーム

**（公社）埼玉県獣医師会さいたま市支部 所属病院各位**

- 下記の入力フォーム（**アンケート内容**）に入力日時点の動物病院の状況を入力してください。
- 使用環境により入力が上手く行かない場合は、ファックスまたは電話による提出または連絡も可能です。
  →さいたま市動物愛護ふれあいセンター FAX：048-840-4159 TEL：048-840-4150
- 診療状況などに変化がございましたら、改めて新しい情報を入力していただくようお願い致します。

### 関連ダウンロードファイル

さいたま市動物病院診療状況報告票（ワード形式 39キロバイト）

### 関連リンク

公益社団法人埼玉県獣医師会　動物病院検索

## アンケート内容

**質問1：【必須】動物病院名**

**質問2：【必須】院長名**

**質問3：回答者名（院長の場合は記入不要）**

**質問4：【必須】病院所在地（区名から記載）**

**質問5：【必須】緊急連絡先（携帯電話等）**

**質問6：その他連絡先電話番号**

**質問7：メールアドレス（連絡のつきやすいもの）**

**質問8：FAX番号（メールアドレスが無い場合のみ）**

**質問9：【必須】診療状況**

○ 通常診療　○ 診療可（一部制限あり）　○ 診療不可（近日中に再開見込み）　○ 診療不可（再開未定）

**質問10：診療状況・診療制限の詳細（通常診療の場合は記載不要）**

**質問11：診療再開の見通し（診療不可（近日中に再開見込み）の場合のみ記載）**

**質問12：現在の診療曜日・診療時間（24時間表記）・休診日**

**質問13：【必須】往診の可否**

往診不可

**質問14：往診の条件（往診可能の場合のみ記載。対応エリア、曜日、時間帯、その他条件）**

**質問15：診療対象動物**

▢ 犬　▢ 猫　▢ 鳥　▢ うさぎ　▢ ハムスター・モルモット　▢ フェレット　▢ 爬虫類・両生類　▢ 家畜・大動物　▢ その他

**質問16：その他連絡事項（市への協力・応援の可否等）**

入力内容を確認する

**この記事についてのお問い合わせ**

更新日付：2024年10月18日 / ページ番号：C117349

# 災害時さいたま市動物病院診療情報

このページを印刷する

EVIS
Emergency Veterinary Medical Information System
災害時獣医療情報システム

## さいたま市内動物病院の診療状況（年月日現在）

動物病院情報＜例＞

| 診療状況 | 動物病院 | 所在地 | 診療動物 | 診察時間 | 休診日 | 電話番号 | 診療備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 通常診療 往診可 | 東犬猫病院 | ○○区●●町1-1 | 犬・猫 | 午前：9時～12時<br>午後：16時～20時 | 水曜、祝日 | 048-XXX-XXXX | ○月○日まで水曜日も診療します。 |
| 制限あり | 西ペットクリニック | ○○区□□町3-1-1 | 犬・猫・うさぎ | 午前：9時～12時<br>午後：16時～20時 | 木曜、祝日 | 048-XXX-XXXX | 要予約。診療のみ。入院不可。 |
| 診療不可 | みなみ動物病院 | ○○区△△町4-10 | 犬・猫・うさぎ・ハムスター・モルモット・フェレット | 午前：9時～12時<br>午後：15時～19時<br>変則：水曜日・祝日の診療は午前中のみ | 日曜 | 048-XXX-XXXX | 診療再開は○月○日ごろの見込み。 |
| 通常診療 | 北獣医科医院 | ○○区■■町5-6-3 ABCビル1F | 犬・猫・うさぎ | 午前：9時～12時<br>午後：17時～19時<br>変則：土曜日・日曜日・祝日の診療は午前中のみ<br>なお、祝日は要予約 | 水曜 | 048-XXX-XXXX | |

岩槻区の動物病院情報

| 診療状況 | 動物病院 | 所在地 | 診療動物 | 診療時間 | 休診日 | 電話番号 | 診療備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 確認中 | 高橋犬猫病院 | 岩槻区本町3-16-10 | 犬・猫 | 午前：9時～12時<br>午後：16時～18時半 | 月曜日 | 048-756-0167 | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 変則：日曜日・祝日の診療は午前のみ、火曜日は終日予約診療のみ | | | |
| 確認中 | ORUKAペットクリニック | 岩槻区東岩槻5-2-21 | 犬・猫・うさぎ・ハムスター・・フェレット | 午前：8時半～11時半<br>午後：16時半～19時<br>変則：日曜日・祝日の診療は午前のみ、水曜日の午後は予約診療のみ | 月曜日 | 048-758-9015 | |
| 確認中 | ハーモニー動物病院 | 岩槻区岩槻5085-1 | 犬・猫・うさぎ | 午前：9時半～12時<br>午後：16時～18時半<br>変則：土曜日の診療は午前のみ | 日曜日、祝日 | 048-757-8864 | |
| 確認中 | みらいペットクリニック | 岩槻区宮町1-3-18-2 | 犬・猫 | 午前：9時～12時<br>午後：16時～19時<br>変則：日曜日・祝日の診療は午前のみ | 水曜日 | 048-731-8315 | |

西区の動物病院情報

| 診療状況 | 動物病院 | 所在地 | 診療動物 | 診療時間 | 休診日 | 電話番号 | 診療備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 確認中 | 指扇ペットクリニック | 西区指扇2343-1 | 犬・猫・うさぎ・ハムスター・フェレット | 午前：9時～12時<br>午後：16時～19時半<br>変則：日曜日・祝日の診療は午前のみ、水曜日は予約診療のみ | | 048-625-0225 | |

北区の動物病院情報

| 診療状況 | 動物病院 | 所在地 | 診療動物 | 診療時間 | 休診日 | 電話番号 | 診療備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 確認中 | 日進動物病院 | 北区櫛引町2-759-1 | 犬・猫・その他 | 午前：9時～12時<br>午後：15時半～19時 | | 048-652-7280 | |
| 確認中 | 滝沢犬猫鳥の病院 | 北区宮原町2-95-3 | 犬・猫・鳥・うさぎ・ハムスター・フェレット他 | 午前：9時～12時<br>午後：16時～19時<br>変則：日曜日の診療は午前のみ | 木曜日、祝日 | 048-652-2777 | |
| 確認中 | ささき動物病院 | 北区植竹町1-51 | 犬・猫・ハリネズミ・フェレット・うさぎ・カメ他 | 午前：9時～12時<br>午後：16時～19時 | 日曜日、祝日 | 048-793-6066 | |
| 確認中 | 菊地動物病院 | 北区土呂町1-63-8 | 犬・猫 | 午前：9時～12時<br>午後：16時～19時<br>変則：日曜日の診療は午前のみ | 水曜日、祝日 | 048-653-1181 | |